

問題①

76歳の男性。体調不良で転倒し近医に救急搬送された。顔面蒼白あり、血圧60台と低下していたため、外液負荷にて血圧上昇後、CTを撮影した。(A)CTA動脈相、(B)CTA門脈相を別に示す。

(A)CTA動脈相



(B)CTA門脈相



問1：画像(A)、(B)で見られる所見はどれか。2つ選べ。

- a 肝膿瘍
- b 血性腹水
- c 胆嚢炎
- d 肝細胞癌
- e 膵炎

問2：

RCC10単位輸血の後、当院に搬送された。

既往歴：10年前に左肺癌術後、5年前に右肺癌放射線治療後

生活歴：飲酒 ビール1杯、焼酎水割り4-5杯/日

喫煙 1-10本/日

入院時所見：

身長 160 cm、体重 52 kg、体温 36.6°C、脈拍数 99 bpm、血圧 95/73 mmHg、意識清明、肝性脳症なし、貧血（-）、黄疸（-）

胸部所見なし

腹部所見 上腹部主体に軽度圧痛あり、腹水徴候 軽度

神経学的所見なし

感染症：HBs 抗原（-）、HBs 抗体（+）、HBc 抗体（+）、HBV-DNA（-）

血液生化学的所見：

WBC 8630 / μ L、RBC 390×10^4 / μ L、Hb 12.5 g/dL、Ht 35.1 %、Plt 3.9×10^4 / μ L、AST 50 IU/L、ALT 32 IU/L、LDH 178 IU/L、 γ GTP 261 IU/L、T-Bil 0.2 mg/dL、D-Bil 0.7 mg/dL、ChE 137 IU/L、TP 4.4 g/dL、Alb 2.6 g/dL、TG 101 mg/dL、TC 109 mg/dL、LDL-C 52 mg/dL、BUN 23 mg/dL、Cre 1.32 mg/dL、UA 7.2 mg/dL、Na 138 mEq/L、K 4.8 mEq/L、Cl 105 mEq/L、CRP 0.12 mg/dL、PT 100 %、HbA1c 5.8 %、CEA 5.2 ng/mL(基準値 5.9 ng/mL)、CA19-9 19 U/mL(基準値 34.4 U/mL)、AFP 2 ng/mL、PIVKA II 18 mAU/mL、NH3 72 μ g/dL

現時点の治療として適切でないのはどれか。2つ選べ。

- a 肝動脈塞栓術療法（TAE）
- b 放射線治療
- c 肝生検
- d 輸血
- e 肝切除

問題②

91 歳男性。内視鏡検査で異常を指摘され、来院した。

既往歴：なし

生活歴：喫煙 8-10 本/日

飲酒 昔は日本酒 1 合/日、現在はなし

現症：身長 155 cm、体重 46.5 kg、体温 36.8 °C、脈拍数 57 bpm、血圧 133/63 mmHg、意識清明

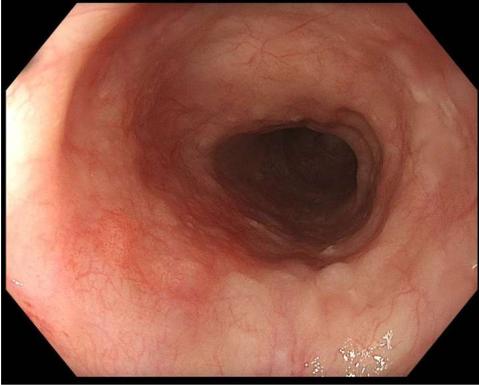
血液所見：

WBC 6390 / μ L、RBC 449×10^4 / μ L、Hb 13.4 g/dL、Ht 43.7 %、Plt 24.4×10^4 / μ L、AST 20 U/L、ALT 10 U/L、LDH 173 IU/L、 γ GTP 9 U/L、T-Bil 0.1 mg/dL、D-Bil 0.1 mg/dL、Amy 172 IU/L、TP 7.4 g/dL、Alb 3.7 g/dL、BUN 16 mg/dL、Cre 0.99 mg/dL、UA 3.7 mg/dL、Na 140 mEq/L、K 3.5 mEq/L、Cl 103 mEq/L、CRP 0.02 mg/dL、PT 11.3 秒、HbA1c 6.0 %、FiB-4 index 3.17、CEA 3.1 ng/mL(基準値 5.9 ng/mL)、CA19-9 19.3 U/mL(基準値 34.4 U/mL)

胸腹部骨盤 CT リンパ節転移なし、遠隔転移なし

食道の内視鏡検査画像を以下に示す。

(A)



(B)



問 1：診断は何か。一つ選べ。

- a 逆流性食道炎
- b Barret 食道
- c 食道がん
- d 好酸球性食道炎
- e 機能性ディスぺプシア

問 2：治療法は何か。一つ選べ。

- a プロトンポンプ阻害薬
- b 放射線治療
- c 副腎皮質ステロイド
- d ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）

e 外科的手術